

学校法人 兵庫医科大学

広報

 兵庫医科大学  兵庫医療大学

vol. **220**
2013年4月号



急性医療総合センター開設！

中西学長再任、馬場新学長就任

卒業式・学位授与式、入学式、国家試験速報

入学試験結果報告、連携病院の会、就任挨拶

平成25年度 予算、平成25年度 事業計画

- 01 【特集】急性医療総合センター開設
05 最近の主な出来事
07 兵庫医科大学 中西学長再任の挨拶
08 兵庫医療大学 馬場新学長就任の挨拶

■兵庫医科大学

- 09 平成24年度卒業式
平成24年度医師国家試験結果
10 平成25年度学部・大学院 入学式
平成25年度入学試験結果
11 学生部長就任挨拶
先端医学研究所長就任挨拶
産科婦人科学 主任教授就任挨拶
12 解剖実習室ホルマリン濃度対策工事について
財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況
13 リ工科大学留学成果報告会
内科学 下部消化管科 松本 譽之 主任教授 大学葬
14 退職記念講演会
15 学位授与

■兵庫医療大学

- 17 平成24年度学位授与式
平成24年度国家試験結果
18 平成24年度卒業生就職実績
19 平成25年度入学式
平成25年度入学試験結果
20 大学院 学位授与式・入学式
兵庫医科大学病院・ささやま医療センター
合同病院説明会
21 副学長就任挨拶
薬学部長・大学院薬学研究科長就任挨拶
大学院医療科学研究科長就任挨拶
22 大学院看護学研究科長就任挨拶
図書館長就任挨拶
学生部長就任挨拶
23 教務部長就任挨拶
入試センター長就任挨拶
薬学部就職・実務実習合同説明会
24 大学認証評価結果報告
リハビリテーション学部 土肥信之教授 大学葬
25 3学部合同 1 日体験入学

■兵庫医科大学病院

- 26 第9回兵庫医科大学病院 病診・病連携の会開催
電子カルテ導入について
第5回学校法人兵庫医科大学病院連携病院の会開催
27 岩手県立高田病院での活動報告
兵庫医大フロンティア医療セミナー

■ささやま医療センター ささやま老人保健施設

- 28 地域連携・総合相談室 室長就任挨拶 地域救急医療学 吉永教授
ささやま老人保健施設新年会（餅つき大会）
病院情報システム障害対策訓練実施
29 ささやま老人保健施設 節分行事開催
ささやま老人保健施設 ひなまつり行事開催
平成24年度第3回感染症及び医療安全管理に関する講習会開催
30 院外処方への移行について
多彩人 病院看護課外来部門 石田香奈さん

■学校法人兵庫医科大学

- 31 平成25年度学校法人兵庫医科大学予算
33 平成25年度の主な取り組み
34 理事・評議員の異動
40年勤続表彰
人事考課者研修の実施について
平成24年度懲戒処分について
35 兵庫医科大学開学40周年記念事業募金 状況報告
40周年記念事業募金へのご寄付に際して
学校法人兵庫医科大学基金 状況報告
37 報道機関等への出演・掲載
39 規程等の制定・改正・廃止
46 5月～6月の行事予定
広報誌アンケート結果

急性医療総合センター開設！



兵庫医科大学病院
病院長

太城 力良

大学病院のトップブランドを目指して

急性医療総合センターがオープンしました。この建物内の手術センターにはハイブリッド手術室ができロボット手術装置(ダ・ヴィンチ)も導入されています。救命救急センターのEICU・CCU、集中治療センターのICU・HCU、周産期センターのNICU・GCUは増床され機器や設備も一新されます。血管内手術を行うIVRセンターは救命救急センターと近接し迅速な対応が可能になりました。これに伴い病棟編成の変更だけでなく電子カルテ導入による各種事務手続きの運用も変化しました。

移転後跡地の転用、新教育研究棟の基本設計の確定など将来の西宮キャンパスの中長期事業計画に基づくランドデザインを見据えた改革・改善も必要になります。これらを実現していくための経営基盤の確保には病院が大きな役割を担っています。まずは、急性医療総合センターを順調に立ち上げ、安全安心な医療、質の高い医療、高度先進医療の開発と実践を確実に行っていく必要があります。このためには、豊富な知識と柔軟な思考、確実に迅速な行動、そして思いやりとやりがいに基づく情熱が各人に求められます。新しい事業のスタートには苦労を伴いますが、学校法人兵庫医科大学の輝かしい未来に向かって全教職員がスクラムを組んで進んで行きましょう。

● 建物概要

建物名称	兵庫医科大学病院 急性医療総合センター
建物面積	2,516㎡
延床面積	15,283㎡
構造	鉄筋コンクリート造 免震構造
階数	地上 7 階建て
建物高さ	35.8m
総病床数	121 床

急性医療総合センター 設計趣旨

1.急性期医療を担う高度医療センター

- ・救急、集中治療、手術部門等の集約
- ・10号館をはじめとする既存医療機能との効率的な接続

2.大規模災害時に機能し続ける医療施設

- ・免震構造の採用
→免震構造により地震の被害に備える
- ・災害時に機能し続ける設備計画
→72時間自家発電が可能
- ・水害(集中豪雨、洪水)への対策
→地下をつくらず機械室は最上階へ

● フロア概要

7 階	機械室
6 階	周産期センター (NICU、GCU、産科手術室など)
5 階	アイセンター、手術センター (中央滅菌室)
4 階	手術センター
3 階	集中治療センター (ICU、HCU など)
2 階	救命救急センター (EICU・CCU、救急病床など)
1 階	救命救急センター (初療室、救急手術室など)、IVR センター

3.ランドデザインを踏まえた建物計画

- ・将来の建物への接続や更新性に配慮した階高
- ・10号館との統一感に加え将来計画への展開も見据えた外観デザイン

4.スタッフのアメニティへの配慮

- ・緊張の続く医療スタッフが「安らげる」空間の提供
- ・武庫川沿いの景観を享受できるゾーン計画

2013年1月9日 竣工式

2013年1月9日に、定礎除幕式、竣工式が行われました。
竣工式では、新家理事長、波田副理事長、太城病院長より、急性医療総合センターが予定通り無事竣工したことに対して、関係者への御礼や、教育・診療・研究へのさらなる決意をそれぞれ述べられました。



定礎除幕式
(左から太城病院長、中西学長、波田副理事長、新家理事長)



竣工式では、新家理事長より、株式会社日本設計の六鹿様と、株式会社大林組の山本様に、感謝状と記念品が贈呈されました。



ご挨拶



株式会社 日本設計
代表取締役 社長執行役員
六鹿 正治 様



株式会社 大林組
常務執行役員
山本 博敏 様



2013年2月16日 竣工記念式典

2013年2月16日に、関連病院や近隣自治体の皆様などをお招きし、竣工記念式典および施設見学会を開催しました。

記念式典では、太城病院長から急性医療総合センターの建設趣旨や概要などを説明し、続く施設見学会では実際にフロアをご案内して設備の紹介などを行いました。



最新の医療機器ではデモンストレーションなども行われ、見学者の皆さんも興味深い様子で説明を聞き入っておられました。



ご挨拶



兵庫県 健康福祉部長
太田 稔明 様



2月14～15日には、式典に先立って教職員や学生向けの見学会が開催されました。

急性医療総合センターフロア紹介

1階 救命救急センター IVRセンター



救命救急センターには、初療室・熱傷専門処置室・手術室、IVRセンターには最新の機器を備えた4つの血管撮影室があります。

2階 救命救急センター



2階の救命救急センターには、EICU・CCUがあります。また、スタッフのためのラウンジも設置しています。

3階 集中治療センター



3階にはICUとHCUを設けています。

4階 手術センター



これまでより広い14室の手術室を設置し、血管撮影装置を統合したハイブリッド手術室や、手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」など、最新鋭の医療機器を導入しています。

5階 アイセンター、手術センター(中央滅菌室)



緊張の続くスタッフの憩いの場所として、5階東側に設けられたラウンジ・カンファレンス室からは、武庫川を一望できます。

6階 周産期センター



フロア全体を温かい色調で統一し、床も木目調にするなどリラックスできる環境を整えました。

12月 December

1	■兵庫医療大学	推薦入試(公募制B日程)	
4	■兵庫医科大学	知的財産セミナー	
11	■兵庫医科大学	実験動物慰霊祭	
12	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「知っているようで知らないワクチンの話 ～子供だけじゃない、大人も必要!～」	
13	■兵庫医療大学	平成24年度知的財産セミナー	
14	■兵庫医療大学	仕事研究セミナー(作業療法学科)	
22	■兵庫医療大学	第2回薬学部対象合同企業説明会	
24	■兵庫医療大学	薬学部4年生対象薬学共用試験(OSCE)	

2月 February

1	■兵庫医療大学	一般入学試験(前期A日程)	
2	■兵庫医療大学	一般入学試験(前期B日程)	
2・3	■兵庫医科大学	一般入学試験 第2次試験	
6	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「心筋梗塞のおはなし」	
6	■ささやま医療センター	節分行事	→P29
8	■兵庫医療大学 ■ささやま医療センター	兵庫医科大学病院・ささやま医療センター 病院説明会(看護学部3年全員)	→P20
9～11	■兵庫医科大学	第107回医師国家試験	→P9
13	■兵庫医療大学	社会人スキルガイダンス(看護学部3年全員)	→P6
14	■兵庫医療大学	助産師国家試験	→P17
15	■兵庫医科大学	大学院入学試験(後期募集)	
15	■兵庫医療大学	保健師国家試験	→P17
17	■兵庫医療大学	看護師国家試験	→P17
17	■兵庫医療大学	一般入学試験(前期C日程)	
20	■兵庫医科大学	大学入試センター試験利用入学試験 第2次試験	
20	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「出生前診断について」	
21	■兵庫医療大学	学術講演会「生体吸収性高分子材料を用いた 軟骨再生」	
24・25	■兵庫医療大学	理学療法士・作業療法士国家試験	→P17
26	■兵庫医療大学	保健師ガイダンス～保健師内定者懇談会～	
27	■兵庫医療大学	全学FDワークショップ	
28	■ささやま医療センター	第3回感染症・医療安全管理に関する講習会	→P29

4月 April

1	■ささやま医療センター ■学校法人兵庫医科大学	入職式	→P6
3	■兵庫医科大学	大学院入学式	→P10
4	■兵庫医科大学	入学式・保護者説明会	→P10
4～6	■兵庫医科大学	新入生学内オリエンテーション	
5	■兵庫医療大学	入学式	→P19
5～6 8～10	■兵庫医療大学	新入生学内オリエンテーション	

1月 January

11	■兵庫医療大学	実験動物慰霊祭	
12	■兵庫医科大学病院	幹部職員管理職員研修会	
12	■ささやま医療センター	老人保健施設餅つき大会	→P28
15	■学校法人兵庫医科大学	新年交礼会	
16	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「口腔がんの診断と治療」	
17	■ささやま医療センター	第2回医療安全管理に関する講習会	
18	■兵庫医科大学	レクチャーシップ「知の創造」	→P6
19	■兵庫医科大学病院	第9回兵庫医科大学病院 病診・病病連携の会	→P26
19・20	■兵庫医療大学 ■兵庫医科大学	平成25年度大学入試センター試験	
23	■兵庫医科大学	一般入学試験 第1次試験	
24	■ささやま医療センター	医療監視(医療センター)	
26	■兵庫医療大学	大学院入学試験	
29	■兵庫医療大学	薬学部4年生対象薬学共用試験(CBT)	

3月 March

2	■兵庫医療大学	一般入学試験(後期日程)	
2・3	■兵庫医療大学	薬剤師国家試験	→P17
6	■ささやま医療センター	病院情報システム障害対策訓練	→P28
7	■兵庫医科大学	卒業式	→P9
7・8	■兵庫医療大学	就職・実務実習説明会(薬学部4年全員)	→P23
10	■兵庫医療大学	学位授与式	→P17
13	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「薬の飲みあわせ」	
15	■兵庫医科大学病院	第5回連携病院の会	→P26
26	■兵庫医療大学	学術講演会	
27	■兵庫医療大学	3学部合同1日体験入学	→P25
27	■兵庫医科大学病院	市民健康講座「そろそろ透析が必要ですよ と言われたら？」	
30	■兵庫医科大学	白衣授与式	→P6



1/18 ■兵庫医科大学
第8回レクチャーシップ「知の創造」

1月18日平成記念会館にて、大阪大学総長 平野 俊夫 先生をお招きし、「インターロイキン6発見物語」をテーマにご講演いただきました。平野先生は免疫応答に重要な役割を果たしているIL-6遺伝子を1986年に発見し全構造を解明されました。今回の講演では先生の40年の免疫学研究の足跡をたどり、基礎医学研究の醍醐味について大変貴重なお話を伺うことができました。

2/13 ■兵庫医療大学
社会人スキルガイダンス(看護学部3年生全員対象)

2月13日に看護学部3年生全員を対象に「社会人スキルガイダンス」が実施されました。

「就活ガイダンス」では、株式会社マイナビより講師をおよびし、就職活動の進め方や病院選びの情報入手の方法、就職試験・面接対策、ビジネスマナー等について分かりやすく説明していただきました。また、キャリアデザインセンターより就職関係手続や就職支援システムの説明、更に「就活メイク講座」ではSettsu Studioより講師をお招きし、就活にふさわしいメイク方法や履歴書用写真撮影のポイントについて講義していただきました。

3/30 ■兵庫医科大学
白衣授与式

臨床実習に臨む新5年生103名を対象に、3-3講義室にて白衣授与式が執り行われました。中西学長、太城病院長から臨床実習にのぞむ学生へそれぞれお言葉をいただき、各教授陣より校章と氏名が刺繍された白衣が一人ひとりに着せ掛けられ、激励の握手を受けました。その後「ヒポクラテスの誓詞」を唱和し、新しい学年を迎え臨床実習に臨む学生たちは、医学の道を進む決意を新たにしました。

4/1 ■学校法人兵庫医科大学
入職式

平成記念会館において平成25年度学校法人兵庫医科大学入職式が執り行われ、新家理事長、中西学長、太城病院長より、新しく仲間に加わる新入職員に、歓迎の言葉が贈られました。今年度は、臨床研修医47名、研修歯科医3名、看護師147名、助産師5名、看護助手9名、薬剤師10名、診療放射線技師5名、臨床検査技師5名、理学療法士3名、臨床工学技士2名、実験補助5名、事務職員16名、その他の職種6名を合わせた計263名が新たに学校法人兵庫医科大学に入職しました。

学長再任挨拶



これからの3年間

兵庫医科大学 学長 中西 憲司

3年前学長に就任したとき、次の抱負を述べた。『在校生と卒業生にとって、心から誇れる母校』、『知の創造を通じて世界に発信する大学』、『個々の教職員が希望、誇り、自信を胸に、活躍できる大学』、『輝くOnly One大学』にしたい。これからの3年間は抱負を実現するため、邁進したい。

ブランド力をあげる

本学は「国家試験合格率日本一」、「私立医科大学の中でトップレベルの科学研究費獲得額」、そして「トップランクの病院評価」と、まさに3拍子揃った医科大学として40周年を迎えることができた。当然、本学のブランド力はあがってきたが、まだ十分ではない。本学の実績をもっと積極的にアピールできるようにしたい。40周年をトップランナーで駆け抜けた今こそ、チャンスである。広報活動の充実が極めて重要である。常に本学から社会に発信する必要がある。社会から注目されない大学は発展しない。本学には発信する材料はいくらでもある。世界をリードする研究、先進医療を担うフロンティア達、災害や震災に対する本学の取り組み、本学が誇る看板教授など、積極的にマスコミに売り込みたい。同時に教員や事務職員一人一人が伝道師として本学の実績や成果をアピールすることも重要である。本学を紹介する40周年誌とDVDは既に完成している。是非、これらを広報に活用してブランド力の強化に努めたい。

図書館とアーカイブの充実

図書館はデータベース、オンラインジャーナル、オンラインテキストの出現でそのあり方の変革が求められている。私達は図書館に行かなくても、自分のデスクで最新の研究成果を知ることが出来る。これからの図書館はマルチメディアセンターとしての機能を備えながら、医学生 of 自主的な学習を支援する空間であることが求められる。さらにもう一つの機能を加えたい。本学の歴史を公開する場にしたい。開学40周年を機会に図書館内にアーカイブを整備

して、大学の歩みを総括したい。すでに森村家から創設時の資料は提供していただいている。これからは、本学のマイルストーンとなった様々な歴史資料を保存して後世に残したい。一期生の卒業証書と医師免許証、本学教職員の研究業績(画期的な研究成果、歴代の医学賞受賞者、年次別論文数、ジャンル別被引用件数、Nature, Science, PNAS, Lancet, NEJM等の別冊展示、特許件数、等)を展示する。また、診療拠点となった疾患(中皮腫、炎症性腸炎、etc)、開発された医療技術なども展示する。さらに、歴代の理事長・学長の紹介、本学出身の教授の紹介に加え、阪神大震災・JR事故などに対する本学の貢献なども展示する。

知の創造

40周年記念事業の目玉の一つとして「急性医療総合センター」が設置された。ここには救命救急センター、集中治療センター、IVR(血管内手術)センターなどの急性期医療の中核をなす施設が集約されている。ロボット手術が出来る、最新鋭の手術センターもある。本学の災害医療と先進医療にかけける意気込みがわかる。もう一つの目玉として、平成29年の使用開始を目標に、新教育研究棟の建設計画が進んでいる。最高の教育と研究を目指す建物である。また、学生達が快適に過ごせるためのアメニティーも十分配慮する。更に知の創造を活性化するため研究機器を充実させる。一昨年は2光子共焦点レーザー顕微鏡を導入した。本年度は、in vivo imaging systemを導入する。さらに、CPC(セル・プロセッシング・センター)も設置予定である。ハードとソフト両面で先端研究を支援したい。

最後に

この3年間大過なく大学運営が出来たのは、偏に理事会、教授会、事務局から賜ったご支援、ご支持、ご協力のおかげである。また、副学長として大学運営にご貢献賜った山本徹也教授、寺田信行教授、鈴木敬一郎教授に対して深甚なる感謝を捧げたい。

学長就任挨拶



兵庫医療大学—さらなる発展の第2ステージへ

兵庫医療大学 学長 馬場 明道

松田 暉初代学長の後任として、4月1日に第2代学長を拝命いたしました。

兵庫医療大学は、学校法人兵庫医科大学の建学の理念をさらに具現化するために兄弟校として平成19年に開学しました。完成年度までの第1ステージ、6年間において、松田学長のリーダーシップのもとに、“チーム医療”、“ボーダレスな教育環境”をキーワードに、医科大学との密接な教学連携のもとに、わが国でもまれな医療総合大学としての教学理念を確立してきました。昨年度の大学基準協会による大学認証評価において、本学の教学理念、ポリシー、及び、その実績は、先見性と、独自性において、極めて高く評価されました。医科大学との連携のもとに、松田学長をはじめとする教職員の熱い心と、学生諸君の新進の気風とが相まって、第1ステージの成功を導いたと確信しています。

本学が第2ステージに入る現在、医療系学部を取り巻く環境は、従来にも増して厳しいものがあります。薬学部は云うに及ばず、看護学部も過当競争の時期に入ったといわれています。これらの状況の中で、如何にして医療系大学の中で本学の立ち位置をゆるぎないものにしていくかが、喫緊の課題であることは言うまでもありません。

前述した教学理念は、本学のDNAであり、そこから優れた医療人を育成するという教育成果を挙げ

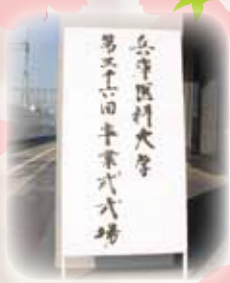
続けていくことで初めて、ゆるぎない本学の基盤が確立できると思います。そのために、第2ステージでは、これまでの本学独自の教学の実施をさらにブラッシュアップするとともに、特に、重点事項として、(1)意欲に満ちた受験生の確保、(2)入学後の徹底した全人教育、(3)卒業・国試・就職・生涯教育、に至る3つの過程について、戦略的な取り組みを図ることで、“面倒見の良い”、“国家資格+アルファ”を持つ大学としての立ち位置を確保していく所存です。

併せて、この4月より薬学研究科博士課程(4年制)がスタートします。完成年度に達した2つの修士課程、看護学研究科と医療科学研究科はすでに、実績を挙げています。本学の特徴の一つに、教員の研究活動の活発さが挙げられますが、大学院研究科が整備されたことから、これまで以上に研究活動も拡大していくと確信しています。

以上述べました第2ステージでの本学の発展も、兵庫医科大学法人の全ての構成員の温かいご理解と、強いご支援なくしては望むべくもないことは言うまでもありません。2代目学長として、兵庫医療大学のさらなる発展に全力を尽くすことをここにお誓い申し上げるとともに、皆様方のご指導、ご鞭撻を切にお願い申し上げます。次第です。



平成24年度 兵庫医科大学卒業式



平成25年3月7日、平成記念会館において兵庫医科大学第36回卒業式が執り行われました。

新家理事長がこの日のために書いた式場案内板に迎えられる、106名が卒業式にのぞみ、第1期生から第36期生まで計3,673名が兵庫医科大学を巣立ちました。

医師として患者さんのために貢献していく卒業生に中西学長よりエールが送られました。

森村賞

平成24年度卒業試験やこれまでの成績の推移、課外活動等において総合的に優秀な成績を収めた学生に贈られる賞です。



(左) 榎家 聡子さん
(右) 矢島 悠太さん

学生会活動功労賞

課外活動および学生会活動等で6年間を通じて顕著な実績をあげた学生に贈られる賞です。



(左) 福井 美穂さん
(右) 烏野 侑子さん



中西憲司学長より卒業生に学位記が授与されました。



卒業生代表答辞
枝川 舞音さん



在学生代表送辞
森川 彰貴さん



新家荘理事長と記念植樹



保護者の方や在学生など多くの方がお祝いに駆けつけました。

平成25年度 兵庫医科大学入学式



平成25年4月4日、平成記念会館において平成25年度兵庫医科大学第42回入学式が執り行われました。111名が入学の日を迎え、医学の道に進む決意を新たにしました。

中西学長からの式辞の後、新入生代表による入学宣誓に続き、名前を呼ばれた新入生が1人ずつ登壇し、誓約書を中西学長に提出しました。次いで来賓祝辞、校歌斉唱が行われました。

式終了後は多数ご参列いただいた保護者の方々へ説明会が開催されました。新入生は午後よりオリエンテーションに参加し、兵庫医科大学での第一歩を踏み出しました。



新入生代表 嶋村 葉央さんによる入学宣誓

大学院医学研究科 入学式



医学部の入学式に先立ち、平成25年4月3日に9-2講義室にて大学院医学研究科の入学式が執り行われ、45名が入学しました。中西学長からの祝辞の後、誓約書を中西学長に提出しました。入学式の後にはオリエンテーションが行われ、履修や施設の利用などについて説明が行われました。

成績優秀賞授与



左から 第1学年次 山田 薫さん
第2学年次 平塚 真理さん
第3学年次 三林 聡子さん
第5学年次 森川 彰貴さん

入学式終了後、平成24年度の第1学年次から第5学年次の学業成績において、最も優れた成績を収めた学生に中西学長より成績優秀賞が授与されました。(第4学年次の今中 智子さんについては実習で欠席のため後日表彰されました。)

教務部長特別賞授与



第1学年次 荒木 李香さん

成績優秀賞授与に引き続き、教務部長特別賞の授与が行われました。この賞は昨年度飛躍的な成績の向上が認められた学生に贈られました。

第107回 医師国家試験結果

平成24年度卒業生が挑んだ医師国家試験について、試験結果の速報をお伝えします。

今回の試験結果に関する評価や今後の取り組みについてなどは次号の広報221号(6月末発行)にて掲載予定です。

第107回 医師国家試験 試験日：平成25年2月9日～11日 発表日：平成25年3月19日

	全国			本学		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
新卒者	7,742名	7,205名	93.1%	106名	95名	89.6%
既卒者	827名	491名	59.4%	1名	0名	0.0%
総数	8,569名	7,696名	89.8%	107名	95名	88.8%

	第106回(昨年)全国			第106回(昨年)本学		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
新卒者	7,590名	7,129名	93.9%	83名	83名	100.0%
既卒者	931名	559名	60.0%	13名	12名	92.3%
総数	8,521名	7,688名	90.2%	96名	95名	99.0%

36期生進路

主な臨床研修先一覧

兵庫医科大学病院
神戸大学医学部附属病院
医療法人 明和病院
医療法人 川崎病院
市立芦屋病院
製鉄記念広畑病院
西神戸医療センター
神戸労災病院
姫路医療センター
兵庫県立尼崎病院
大阪医療センター
大阪南医療センター

大阪医科大学附属病院
大阪大学医学部附属病院
関西医科大学附属枚方病院
JR大阪鉄道病院
一般財団法人 住友病院
日本生命済生会付属日生病院
社会医療法人愛仁会 高槻病院
社会医療法人愛仁会 千船病院
多根総合病院
大阪厚生年金病院
大阪府済生会中津病院
野崎徳洲会病院

大阪市立総合医療センター
京都第二赤十字病院
岡山医療センター
(公財)東京都保健医療公社東部地域病院
医療法人財団 荻窪病院
順天堂大学医学部附属順天堂病院
東京女子医科大学病院
東京都済生会中央病院
湘南藤沢徳洲会病院
福井赤十字病院

順不同

	医学部	
	24年度	23年度
卒業者数	106名	83名
研修希望者数	106名	83名
研修先決定者数	95名	83名
その他	11名	0名

平成25年度兵庫医科大学 入学試験結果

一般入学試験 募集人数約75名

1次試験		試験期日：平成25年1月23日 合格者発表：平成25年1月31日	2次試験		試験期日：平成25年2月2日または3日の選択制 合格者発表：平成25年2月8日
会場	志願者数	受験者数	1次試験合格者数	正規合格者数	倍率
大阪会場	1,321名	1,279名	421名	77名	22.5倍
東京会場	154名	148名			
福岡会場	310名	305名			
合計	1,785名	1,732名			

大学入試センター試験利用入学試験 募集人数約15名

1次試験		試験期日：平成25年大学入試センター試験日 合格者発表：平成25年2月14日	2次試験		試験期日：平成25年2月20日 合格者発表：平成25年2月25日
志願者数	受験者数	1次試験合格者数	正規合格者数	倍率	
913名	907名	301名	18名	50.4倍	

■ 学生部長 就任挨拶 〈4月1日就任〉



公衆衛生学
島 正之

本年4月1日付けで学生部長を拝命し、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

学生部は、本学の学生諸君が有意義な学生生活を過ごすことができるように、あらゆる面からサポートする役割を担い、課外活動の支援、学生の健康管

理および相談、学生生活支援などを行っています。

学生に最も期待されているのは勉学であることはいうまでもありませんが、学生時代に課外活動等を通じて多くの友人と語り合い、学内外でさまざまな経験を積むことも非常に有意義なことです。現在の医学教育のカリキュラムはかなり過密なものであることは確かですが、そうした中でも多くの学生がクラブ活動やボランティア活動などに積極的に参加し、成果をあげていることは頼もしく思います。

学生諸君が主体的に充実した学生生活を過ごし、豊かな人間性を育むことができるように、微力ながら精一杯努力する所存です。ぜひ多くの皆さまのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■ 先端医学研究所長 就任挨拶 〈4月1日就任〉



先端医学研究所
神経再生研究部門
松山 知弘

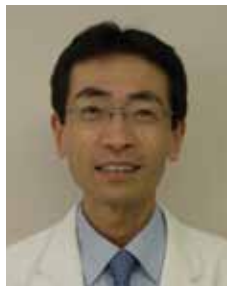
このたび、先端医学研究所長を拝命致しました。就任にあたり、ご挨拶させていただきます。

先端医学研究所は、現在本学名誉教授である岡村春樹先生らによるインターロイキン18（IL-18）の発見を機に、当時の文部省の支援のもと、平

成8年に生体防御システム研究部門として発足しました。平成9年に現在の先端医学研究所が設立され、「アレルギー疾患研究部門」と「細胞移植部門」、「細胞・遺伝子治療部門」、「神経再生研究部門」の4部門から構成されています。“Organizing Scientists to Reveal the Secrets of Nature for the Good of Man”を研究所の理念として、全国の大学および研究機関と連携しつつ、臨床と基礎の融合を目指したトランスレーショナルリサーチを中心とした世界トップレベルの研究活動をしています。

今後とも先端医学研究所へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 主任教授就任挨拶 〈1月1日就任〉



産科婦人科学
柴原 浩章

このたび、産科婦人科学講座の第4代主任教授を拝命致しましたので、ご挨拶を申し上げます。

私は昭和59年に高知医科大学を卒業し、当講座に入局致しました。関連病院での勤務や米国留学も含め15年間に在籍致しました後、平成11年4月か

ら栃木県の自治医科大学に異動致しました。私の専門である生殖医学（不妊症・体外受精など）を中心に、産婦人科の診療、研究、教育に携わっていましたが、平成24年6月に急逝されました故・小森慎二主任教授の後任として、兵庫医科大学に復帰させていただくことになりました。

小森教授の遺志を継ぎ、当講座ならびに本学のさらなる発展のため鋭意努力致してまいる所存でございます。すでに教室員ならびに同門会員の皆様からも御支援をいただきながらスタート致しましたが、本学の関連の皆様方におかれましても、御指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

■ 解剖実習室 ホルマリン濃度対策工事について

解剖学（細胞生物部門） 主任教授 関 真



解剖実習室

平成20年3月に厚生労働省により特定化学物質障害予防規則等が改正され、ホルムアルデヒドの拡散防止や作業環境測定の義務化と同時に、その結果の評価・保存と作業従事者の健康診断の実施などが義務づけられることになった。

医学部での生体標本の作製と維持には古くから多量のホルマリン（ホルムアルデヒド溶液）が使用されており、これに替わる代替薬物がないというのが現状で、解剖学および病理学・法医学研究室などでは一様にこの障害予防対策に頭を悩ますことになった。ホルマリンに限って言えば、法改正前には作業環境で0.5ppmの許容濃度であったものが、0.1ppmまで下げられた。当時の多くの医科大学の解剖実習室でのホルムアルデヒド濃度は1.5ppmを超えており、本学では特殊な防腐剤を工夫して用いていたため低く、実習室内で0.2～0.7ppm程度であった。しかし、教員と職員が作業する献体の防腐処置室はそれよりもはるかに高い値であった。法改正後、おもにかつての国立大学系で急速にホルマリン対策が施行されたが、なにしろ経験のないことであり、高額な予算で強制換気、フィルター方式、プッシュプル方式、触媒方式、さらに解剖実習棟の新設まで様々な方策がとられたにもかかわらず許容濃度をクリアできた事例が少なく、当初はホルマリン対策も時期尚早という感であった。

本学では、防腐処置室の改善を平成23年に行い、他大学での数少ない成功例から、全解剖台に個別の天井給気・実習台排気の組合せによるプッシュプル方式を採用することに決め、平成24年春に施行した。その結果、解剖実習室内のホルムアルデヒド濃度は0.01ppmをはるかに下回り、検知可能濃度以下に改善された。本年度の人体解剖実習は既に終え、その間、実習室内のホルマリン濃度の継続測定も実施したが、ほとんど匂いを感知できない環境になったと実感できた。学生にも数人ほどアトピー性皮膚炎を有するものがいたが、彼らからの苦情もまったく無く、皮膚炎の悪化などの症状があったかどうか訊ねてもなかったとのことと安心できた。

本学でのホルムアルデヒド対策はおそらく国内でも卓越した良環境を達成できた成功例の一つに数えられると自負している。解剖実習室はややもすると不潔で暗いイメージが先行しがちだが、本学での今回の改善で、学生はもちろん、教員や職員の健康を守るという意味で、本学の誇れる設備の一つになったと言えよう。



■ 財団法人等各種団体による研究助成金等の交付状況

（単位：千円）

助成団体名	研究課題名	研究者	交付額
公益信託循環器学研究振興基金	カルシウム制御遺伝子（RyR 2）の免疫学的機能と突然死発症との関連性	奥平 准之	2,000
(財)大山健康財団	IL 12RB 2転写制御領域の多型に基づいた抗酸菌感染症に対する感受性診断およびその制御機構に関する研究—ハンセン病を疾患モデルとした感受性の個体差に関する免疫遺伝学的研究—	大山 秀樹	1,000

リエカ大学留学成果報告会



平成24年9月24日～10月19日までの約4週間、第5学年次の3名がクロアチアリエカ大学に留学し、その成果報告会が2月4日に9-5講義室で行われました。

報告会では、三輪国際交流センター長からの挨拶の後、3名の学生それぞれから、現地で学んだことや感じたことが報告されました。報告会には整形外科の麯谷准教授、森山講師も参加され、以前兵庫医科大学の整形外科で学んだ交換留学生の話に際しては、現在も交流が続いていることに感激されていました。リエカ大学との交換留学は、平成20

年から5年間続いており、双方の大学で交流した学生たちが築いてきた成果が醸成され、プログラムがますます充実していくことと思います。



内科学下部消化管科 松本 譽之主任教授 大学葬



平成24年12月15日、中西憲司兵庫医科大学学長を葬儀委員長として、故 松本 譽之 内科学下部消化管科主任教授の大学葬が平成記念会館にてしめやかに執り行われ、教職員をはじめ学内外から約370名が参列し、最後のお別れをしました。

大学葬は、坂元譲次事務局長の開式の辞ではじまり、祭壇の故人の御霊に参列者全員で黙祷を捧げたのち、映像にて故人の在りし日のお姿を偲びました。続いて中西憲司学長より告別の辞が述べられ、鈴木敬一郎副学長より功績が顕彰されました。

また、「厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業『難治性炎症性腸管障害に関する調査研究』」班代表として、東京医科歯科大学医学部 消化器病態学 教授 渡辺 守様、ご友人代表として内科学肝・胆・脾科講座 西口修平主任教授、教授会代表として越久仁敬学生部長、兵庫医科大学病院代表として太城力良病院長、消化器内科代表として内科学上部消化管科講座 三輪洋人主任教授、内科学下部消化管科講座代表として、中村志郎教授より弔辞を拝受しました。

その後弔電が披露され、葬儀委員長として中西憲司学長、ご遺族代表として松本孝子様よりご挨拶があり、多くの方が故人の死を惜しむ中、参列者による献花が行われました。



退職記念講演が行われました

平成25年3月18日、19日の2日間にわたり、平成24年度末で退職される5名の教授と、麻酔科学教授を退任された太城病院長の講演会が3-1講義室にて行われ、多数の学生や教職員が聴講しました。

講演終了後に長年のご功労を称え学生の代表者などから花束が贈呈されました。



◆ 3月18日

「脳神経外科学の進歩とともに歩んだ30年と今後の展望」
脳神経外科学 有田 憲生 主任教授



「雲を掴むような話 — 40年を振り返って」
数学 村岡 良和 主任教授



「プリン代謝を追って」
内科学(内分泌・代謝科)山本 徹也 主任教授



◆ 3月19日

「インパクトを与えた2つの口腔疾患 — 口腔がんと薬剤誘発顎骨壊死」
歯科口腔外科学 浦出 雅裕 主任教授



「私の研究遍歴」
病理学(機能病理部門) 寺田 信行 主任教授



「麻酔、医療安全、そして病院経営」
前 麻酔科学 主任教授 太城 力良 病院長



学位授与

学位記(甲)

報告番号	氏 名	専攻系	授与年月日	博 士 論 文 名
甲第602号	さか なお き 坂 直樹	医科学	H25.1.10	Vestibular-evoked myogenic potential in response to bone-conducted sound in patients with otosclerosis
甲第603号	ほりかわ ほり か ほ り 堀川(堀)加穂理	医科学	H25.1.10	Vasopressin V1a receptor is required for nucleocytoplasmic transport of mineralocorticoid receptor
甲第604号	う だ ゆうご 宇多 優吾	医科学	H25.1.10	Angiogenesis is crucial for liver regeneration after partial hepatectomy
甲第605号	まつおか ひろ き 松岡 宏樹	医科学	H25.1.10	Clinicopathological Features of Ulcerative Colitis-associated Colorectal Cancer pointing to Efficiency of Surveillance Colonoscopy in a large retrospective Japanese cohort
甲第606号	あかがみ たかふみ 赤神 隆文	医科学	H25.1.10	Interleukin-18, Endothelin-1 and Aldosterone Induce Vascular Smooth Muscle Cell Senescence via Rho-Rho Kinase Pathway
甲第607号	さとう ちえり 佐藤 ちえり	先端医学	H25.3.14	Sphingosine 1-phosphate receptor activation enhances BMP-2-induced osteoblast differentiation
甲第608号	はしもと あつのり 橋本 篤徳	医科学	H25.3.14	Application of Rapid Triage in the Japan Railway West Disaster
甲第609号	ら ー ま ん し ゃ き ぶ る Rahman, Shakibur	医科学	H25.3.14	Frequency of epidermal growth factor receptor mutations in Bangladeshi patients with adenocarcinoma of the lung
甲第610号	かしもと りょうすけ 榎本 良亮	医科学	H25.3.14	Phosphorylation of ERM(ezrin/radixin/moesin)protein in spinal microglia following peripheral nerve injury and lysophosphatidic acid administration
甲第611号	りゅう ねいねい 劉 寧寧	医科学	H25.3.14	Extracellular domain <i>c-kit</i> mutation of duplication of Ser501Ala502 found in gastrointestinal stromal tumors is more imatinib- and nilotinib-sensitive than that of duplication of Ala502Tyr503
甲第612号	おか ひで き 岡 秀樹	医科学	H25.3.22	Olfactory changes after endoscopic sinus surgery in patients with chronic rhinosinusitis
甲第613号	ほん だ み き 本田 実紀	医科学	H25.3.31	Mesothelioma Cell Proliferation through Autocrine Activation of PDGF- β β Receptor
甲第614号	こまざわ のぶやす 駒澤 伸泰	医科学	H25.3.31	Comparison of optic laryngoscope Airtraq® and Miller laryngoscope for tracheal intubation during infant cardiopulmonary resuscitation
甲第615号	いのうえ しんいち 井上 真一	医科学	H25.3.31	Cervical lateral mass screw fixation without fluoroscopic control: analysis of risk factors for complications associated with screw insertion
甲第616号	かみ や ひとみ 神谷 瞳	医科学	H25.3.31	Apoptosis-Related Gene Transcription in Human A549 Lung Cancer Cells via A ₃ Adenosine Receptor
甲第617号	とよしま ふみひこ 豊島 史彦	医科学	H25.3.31	Serotonin transporter gene polymorphism may be associated with functional dyspepsia in a Japanese population
甲第618号	ふじ い みどり 藤井 碧	医科学	H25.3.31	Novel <i>PTCHI</i> mutations in Japanese Nevoid basal cell carcinoma syndrome patients: two familial and three sporadic cases including the first Japanese patient with medulloblastoma
甲第619号	の ぎ よしたか 野木 佳孝	医科学	H25.3.31	AMP Converted from Intracellularly Transported Adenosine Upregulates p53 Expression to Induce Malignant Pleural Mesothelioma Cell Apoptosis
甲第620号	おおつき たいいちろう 大搦 泰一郎	医科学	H25.3.31	A ₃ Adenosine Receptor-Mediated p53-Dependent Apoptosis in Lu-65 Human Lung Cancer Cells
甲第621号	やまさき たかひさ 山崎 尊久	医科学	H25.3.31	Effect of age and correlation between esophageal visceral chemosensitivity and mechanosensitivity in healthy Japanese subjects
甲第622号	おおにし さ よ こ 大西 沙代子	医科学	H25.3.31	SULFATIDE ACCUMULATION IN THE DYSTROPHIC TERMINALS OF GRACILE AXONAL DYSTROPHY MICE: LIPID ANALYSIS USING MATRIX-ASSISTED LASER DESORPTION/IONIZATION IMAGING MASS SPECTROMETRY

報告番号	氏 名	専攻系	授与年月日	博 士 論 文 名
甲第623号	うりたに だいすけ 瓜谷 大輔	医科学	H25.3.31	Effects of regular exercise and nutritional guidance on body composition, blood pressure, muscle strength and health-related quality of life in community-dwelling Japanese women
甲第624号	すみ だ おく だ ち ひろ 角田(奥田)千尋	医科学	H25.3.31	Serum CRP in patients with gout and effects of benzbromarone
甲第625号	よね だ かず え 米田 和恵	医科学	H25.3.31	Circulating Endothelial Cell (CEC) as a Diagnostic and Prognostic Marker in Malignant Pleural Mesothelioma (MPM)
甲第626号	しもむら きん や 下村 欣也	医科学	H25.3.31	黒字決算病院と赤字決算病院における医業収入の定量分析による比較—独立行政法人国立病院機構の財務諸表を用いて—
甲第627号	やまむら みち よ 山村 倫世	医科学	H25.3.31	Functional analysis of Zyxin in cell migration and invasive potential of oral squamous cell carcinoma cells
甲第628号	たかはし よし こ 高橋 佳子	医科学	H25.3.31	Preferable Timing of Therapeutic Drug Monitoring in Patients with Impaired Renal Function Treated with Once-Daily Administration of Vancomycin
甲第629号	ふじわら まさのり 藤原 正識	医科学	H25.3.31	Comparison of joint pain in patients diagnosed with and without articular disc displacement without reduction based on the Research Diagnostic Criteria for empomandibular Disorders
甲第630号	ゆきたつ より こ 雪辰 依子	医科学	H25.3.31	Decreased expression of VE-cadherin and claudin-5 and increased phosphorylation of VE-cadherin in the vascular endothelium in nasal polyps
甲第631号	ゆ り な 于 丽娜	先端医学	H25.3.31	Modulation of TRP channels by resveratrol and other stilbenoids

学位記(乙)

報告番号	氏 名	専攻系	授与年月日	博 士 論 文 名
乙第344号	い とう かつきよ 伊藤 勝清	腎臓病学	H24.12.6	Hepcidin as well as TNF- α are significant predictors of arterial stiffness in patients on maintenance hemodialysis
乙第345号	や ひろ ま な 八尋 真名	腎臓病学	H24.12.6	The impact of ferritin fluctuations on stable hemoglobin levels in hemodialysis patients
乙第346号	なか の すすむ 中野 範	疼痛制御科学	H25.1.10	Effects of local anesthetic volume on diaphragmatic excursion after ultrasound-guided interscalene brachial plexus block with 1% mepivacaine
乙第347号	こ せ き じゅんいち 小瀬木 順一	上部消化管疾患学	H25.1.10	Role of Transient Receptor Potential Ankyrin 1 in Gastric Accommodation in Conscious Guinea Pigs
乙第348号	おく い しん 奥井 森	歯科口腔外科学	H25.1.10	Cisplatin-induced acute renal failure in mice is mediated by chymase-activated angiotensin-aldosterone system and interleukin-18
乙第349号	お ば た きょうこ 小畠 恭子	総合診療内科学	H25.2.7	Mild ischemia in mice causes cognitive deficits in association with reduction of the limbic-specific protease neuropsin
乙第350号	しょうふだ とも こ 正札 智子	脳神経外科学	H25.2.7	A method for efficiently generating neurospheres from human-induced pluripotent stem cells using microsphere arrays
乙第351号	うえ だ じゅんじ 上田 順二	脳神経外科学	H25.3.14	頭頂葉腫瘍症例におけるGerstmann症候の検討
乙第352号	ふる た たかゆき 古田 高征	生体機能学	H25.3.22	Interferential electric stimulation applied to the neck increases swallowing frequency
乙第353号	なが お よしあき 長尾 嘉晃	麻酔科学	H25.3.22	Protein sparing during general anesthesia with a propofol solution containing medium-chain triglycerides for gastrectomy: comparison with sevoflurane anesthesia